

新型コロナウイルス感染症対応フロー施設職員編

指針	施設対応
「3つの密」を避ける！	
① 換気の悪い 密閉空間	<p>常時、窓を開けて換気しています。 (CO2 センサーを活用。二酸化酸素濃度を測定し密閉具合の確認を実施。) 屋内 350~1000ppm→計測 600ppm</p>
② 多数が集まる 密集場所	<p>食事や休憩場所を分散してます。 (職員食堂以外にボランティア室、打合せ室等を開放しています。)</p>
③ 間近で会話や発声をする 密接場所	<p>食事や休憩時の会話を禁止し会話の際にはマスクを着用したうえで、ソーシャルディスタンスをとっています。</p>
手洗い、消毒、咳エチケット等を徹底！	<p>出勤時、手洗い・うがいの励行 常時、マスクの着用を徹底しています。 また、直接ご利用者様と接するユニット内では、フェイスシールドの着用を徹底しています。</p>
出勤時には体温を計測！	<p>体温測定（出勤時 休憩後 退勤時）を3回／日実施、記録し体調管理を行っています。 また、出勤前に体温、コロナウイルス諸症状の有無をチェックし体調不良者の施設入館を未然に防止し、週一回 PCR（唾液）検査を実施しています。</p>
体調不良者の面会等はお断り。	<p>新型コロナウイルス感染流行と同時に基本、直接面会を中止（お断り）させていただき LINE のテレビ電話による面会を実施しています。</p>
公共交通機関の利用はなるべく避ける。	<p>公共交通機関を利用する際には、マスクの着用及び手指消毒液を携帯しその都度、消毒することを徹底しています。</p>